

一般質問

町庁舎建設計画再考を!!

広 田 清 晴 議 員

問 県の総合庁舎と本町庁舎建設が、併設で進んでいる。別個に考えるべきでは？

答 （町長）県の方向性が11月頃、防災対策上、同一の所在地が好ましいと考えている。

問 県の建物に町が土地を購入するのは、筋違いで、無駄な土地が増えるだけと考える。

答 （町長）土地は、県所有のものと等価交換で、活用はできる。久賀グラウンドが適地であり、土地の取得は、議会の方の合意が前提。

問 町長は、町の財政にも責任を負うべきで合併時点で、1人あたりの借金が、久賀148万、大島74万、東和140万、橘94万円で、本町庁舎を造る余裕はないはずでは？

答 （町長）久賀庁舎の併用も考えている。



問 建設は借金が増えるだけ、合併前に議論した新町建設計画も、財政難を理由に、見直す時期なのに放置している。借金を増やせば町民の身近な、要望実現の財源が削られる。

これらの状況を見れば、庁舎の建設はすべきではない。厳しく指摘しておく。

問 乳児検診が、旧町単位で実施できるよう求める。乳幼児無料化制度は現在小学校3年まで拡大されているが、さらに小学校卒業まで拡大するよう求める。

答 （町長）橘1カ所の方法で検診を進める。乳幼児無料化枠の拡大は、県及び町の財政からして困難である。

その他環境、教育問題等多数質問有。

油流出事故をどう考える!!

小 田 貞 利 議 員

問 8月のアジアコンサート号の衝突沈没事故による油の流出は、本町に多大な被害をもたらしているが、町は現在どのような対応をとっているか。また、今後の危機管理はどのように考えているのか？

答 （町長）漁業関係については、沈没船の撤去と漁業被害に対し、適切な対応をするよう要望文を、知事と関係市町の連名で、船主に提出するようになっている。海水浴場関係については、商工観光課を相談対応窓口として、保険会社との交渉に入った。今後の危機管理は、現在策定中である周防大島町地域防災計画の中に災害応急対策として、海上災害対策計画を記述し、状況に応じた対応をするよう計画をしている。



どうする流木、発泡スチロール

問 台風、豪雨により大島全域に漂着する流木、発泡スチロール等が、年々増加しつつ

あるが、町の対応、方針は？

答 （町長）状況によるが、港内での操船、係留等に直接支障を及ぼす物、人力で引き揚げられない物等、地元対応できない流木などについては、関係漁協と協議し、所管する県・町で対応したいと考えている。また地域で集積された漂着ゴミも同様の対応をしてゆきたい。



流れ着くゴミ